



平成30年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年1月31日

上場会社名 株式会社 ヤマシナ
 コード番号 5955 URL <http://www.kk-yamashina.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 堀 直樹
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 木村 隆宣

TEL 075-591-2131

四半期報告書提出予定日 平成30年2月9日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	6,610	5.3	395	38.5	414	33.4	258	15.5
29年3月期第3四半期	6,278	0.4	285	21.2	310	30.5	306	34.8

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 305百万円 (21.7%) 29年3月期第3四半期 250百万円 (36.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	1.86	
29年3月期第3四半期	2.20	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第3四半期	14,756	10,288	67.4
29年3月期	14,155	9,820	69.1

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 9,947百万円 29年3月期 9,783百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		0.00		1.00	1.00
30年3月期		0.00			
30年3月期(予想)				1.50	1.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成30年3月期(予想) 期末配当金の内訳 : 普通配当 1円00銭 記念配当 0円50銭

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,900	5.6	480	12.4	490	6.8	320	27.5	2.30

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期3Q	143,611,765 株	29年3月期	143,611,765 株
期末自己株式数	30年3月期3Q	4,461,585 株	29年3月期	4,461,582 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期3Q	139,150,182 株	29年3月期3Q	139,150,185 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善などを背景として、緩やかな景気回復基調で推移いたしました。米国の政策運営、通商政策の動向や国際情勢の不安定などから、景気の先行きは依然として不透明な状況にあります。

当社グループの主要取引先である自動車業界においては、新車投入やモデルチェンジによりメーカーの国内販売台数が前年を上回り堅調に推移しておりますが、自動車の海外生産化等の不安要素もあり、国内市場の先行きは不透明な状況にあります。

このような状況のもと当社グループにおいては「設立100周年」を迎え「不可能を可能に変える斬新で安全な技術を、世界の産業に広く安定供給し、すべての人のすばらしい未来と豊かな生活に貢献する」を新たな経営理念と致しました。

新たな経営理念のもと、研究開発力、購買力、生産技術力の向上を図り、社会が望む魅力的な製品開発・提案を続けております。製品開発においては、新たにCFRP用ファスナー「アルーマ®ナット」の開発を行い企業体質の強化を図っております。

※CFRP用ファスナー「アルーマ®ナット」・・・アルミ合金を使用したナットで、その表面に特殊な硬質アルマイトをベースにしたアルーマ®処理を施し、電気絶縁性を確保し、電食の発生を防止する

また、当社連結子会社である株式会社LADVIKは、今後のさらなる業容拡大及び自己資本の増強による財務基盤の強化を目的として、VTホールディングス株式会社を割当先として第三者割当増資を実施しております。第三者割当増資に伴い当社の持分比率は100%から80%へ減少しております。

その結果、当第3四半期の連結業績は、売上高6,610百万円（前年同四半期比5.3%増）、営業利益395百万円（前年同四半期比38.5%増）、経常利益414百万円（前年同四半期比33.4%増）となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益は、258百万円（前年同四半期比15.5%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

(金属製品事業)

主要取引先である自動車業界において、受注も堅調に推移し前年同四半期に比べ、売上高は5,384百万円（前年同四半期比5.1%増）、営業利益は460百万円（前年同四半期比41.9%増）となりました。

(電線・ケーブル事業)

電線・ケーブル事業におきましては、近年受注の低迷により厳しい状況が続いております。その状況のもと、経費削減及び受注確保に努め、売上高は1,059百万円（前年同四半期比7.5%増）、営業利益は25百万円（前年同四半期比48.2%増）となりました。

(不動産事業)

保有不動産について、安定した稼働率の確保に努めており、売上高は149百万円（前年同四半期比7.9%減）、営業利益は84百万円（前年同四半期比6.2%減）となりました。

(その他の事業)

その他の事業については、売電事業等から構成されております。売電事業に関しましては、ソーラーパネルの設置を保有不動産の有効活用目的に限定することで事業リスクの低減を図っており、売上高は17百万円（前年同四半期比80.0%増）、営業損失は6百万円（前年同四半期は営業損失0.6百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて661百万円(9.8%)増加し、7,386百万円となりました。これは、現金及び預金が468百万円、商品及び製品が123百万円増加したこと等によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて60百万円(0.8%)減少し、7,370百万円となりました。これは、建物及び構築物が53百万円減少したこと等によるものであります。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて216百万円(8.7%)増加し、2,697百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金が101百万円、その他流動負債が158百万円増加したこと等によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて82百万円(4.5%)減少し、1,771百万円となりました。これは、長期借入金が107百万円減少したこと等によるものであります。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べて467百万円(4.8%)増加し、10,288百万円となりました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益の計上が258百万円、子会社である株式会社LADVIKの第三者割当増資等による非支配株主持分の増加303百万円、配当の実施が139百万円等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成29年10月30日に公表いたしました通期の連結業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,703,955	3,172,665
受取手形及び売掛金	2,177,620	2,157,543
電子記録債権	304,311	346,471
商品及び製品	534,529	658,000
仕掛品	339,676	329,652
原材料及び貯蔵品	383,149	406,944
その他	283,604	317,433
貸倒引当金	△1,977	△1,927
流動資産合計	6,724,871	7,386,783
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,374,261	1,320,694
土地	4,378,253	4,378,253
その他(純額)	1,051,585	1,041,211
有形固定資産合計	6,804,101	6,740,159
無形固定資産		
のれん	79,992	71,879
その他	31,661	23,800
無形固定資産合計	111,654	95,680
投資その他の資産		
破産更生債権等	1,039,269	1,039,269
その他	547,535	565,004
貸倒引当金	△1,071,657	△1,069,901
投資その他の資産合計	515,146	534,372
固定資産合計	7,430,902	7,370,212
資産合計	14,155,773	14,756,995
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	932,689	1,034,679
短期借入金	941,000	921,000
未払法人税等	22,561	31,370
賞与引当金	88,880	56,377
その他	496,189	654,206
流動負債合計	2,481,322	2,697,634
固定負債		
長期借入金	309,321	201,330
退職給付に係る負債	382,196	406,503
役員退職慰労引当金	23,770	28,290
資産除去債務	46,252	46,390
その他	1,092,030	1,088,502
固定負債合計	1,853,569	1,771,017
負債合計	4,334,891	4,468,651

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	90,000	90,000
資本剰余金	6,414,158	6,432,814
利益剰余金	1,990,125	2,109,834
自己株式	△131,729	△131,729
株主資本合計	8,362,553	8,500,918
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,746	18,898
土地再評価差額金	1,433,031	1,433,031
為替換算調整勘定	△20,777	△5,312
その他の包括利益累計額合計	1,421,000	1,446,617
非支配株主持分	37,327	340,807
純資産合計	9,820,881	10,288,344
負債純資産合計	14,155,773	14,756,995

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	6,278,930	6,610,269
売上原価	5,001,499	5,171,670
売上総利益	1,277,431	1,438,598
販売費及び一般管理費	991,636	1,042,714
営業利益	285,795	395,884
営業外収益		
受取利息	2,978	2,577
受取配当金	405	722
為替差益	6,113	8,845
その他	29,061	18,637
営業外収益合計	38,557	30,783
営業外費用		
支払利息	8,400	6,802
支払手数料	1,955	2,955
その他	3,388	2,657
営業外費用合計	13,744	12,414
経常利益	310,608	414,253
特別利益		
固定資産売却益	-	399
特別利益合計	-	399
特別損失		
固定資産売却損	27,078	5
固定資産除却損	4,251	1,699
減損損失	85,638	-
特別損失合計	116,968	1,705
税金等調整前四半期純利益	193,640	412,948
法人税、住民税及び事業税	△116,009	139,042
法人税等合計	△116,009	139,042
四半期純利益	309,650	273,905
非支配株主に帰属する四半期純利益	3,221	15,045
親会社株主に帰属する四半期純利益	306,429	258,859

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
四半期純利益	309,650	273,905
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4,621	13,926
為替換算調整勘定	△63,495	17,440
その他の包括利益合計	△58,873	31,366
四半期包括利益	250,776	305,272
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	252,313	286,057
非支配株主に係る四半期包括利益	△1,536	19,214

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結累計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

また、見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、重要な加減算項目を考慮し、法定実効税率を使用して計算しております。